

第3回大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会（小学校・義務教育学校【前期課程】）

第4地区部会 議事要旨

1 日 時 令和5年7月3日（月）午後1時00分～午後5時00分

2 会 場 大阪市教育センター 研修室6

3 出席者

（委員）

中道地区部会長、岡崎委員、檜原委員、芝谷委員、塩屋委員、高尾委員、三根生委員

（事務局）

徳元首席指導主事、彦根総括指導主事、島原総括指導主事、奥指導主事、畑澤指導主事

4 議 題

（1） 各調査会の報告及び質疑について

5 議事要旨

（1） 事務局より、調査研究の経過について報告を行った。

（2） 各調査会の報告を踏まえて専門調査会調査結果について議論し、社会、生活、理科、保健、英語、道徳以外の種目について、案のとおり了承された。

（3） 意見等の概要は以下のとおり

【国語】

- ・ 教科横断的な内容は、どの教科書にも取り上げられているのか。
→その通りである。

【社会】

- ・ SDG s に関して、どの教科書にも取り上げられているのか。
→どの教科書にも取り上げられている。
- ・ 各教科書において、取り上げられている国の数に違いはあるのか。
→次回地区部会について、調査結果を報告する。

【地図】

- ・ 地図の教科書について、大阪市の詳細な地図を掲載することが大阪市に住む児童の学習にとって有益であると考え。

【算数】

- ・ 全ての観点について、調査研究を行っているのか。
→その通りである。

【理科】

- ・ 各教科書における新聞や活字資料の掲載について、違いはあるのか。
→次回地区部会について、調査結果を報告する。

【生活】

- ・ 多様性に関する表記について、統一されていない箇所があるのではないか。

→修正し、次回地区部会で報告する。

【音楽】

- ・ 優位性のある発行者における音楽活動の掲載について、説明してほしい。
- 随所に手拍子等の身体全体を使う活動が掲載され、充実した音楽活動が見られる。

【保健】

- ・ 優位性のある発行者における性に関する表現の記述について、説明してほしい。
- 優位性のある発行者では「異性」ではなく、「異性など」という表現が使用されており、多様性に配慮している。また、自分の性に不安を感じる場合に相談することの大切さや、自分らしさを尊重する記述がみられる。

【英語】

- ・ 児童の活動時間や授業時間に関する記述について、別の表現にしたほうがよいのではないか。
- 修正し、次回地区部会で報告する。

【道徳】

- ・ 記述内容について、分かりづらい箇所がある。
- 修正し、次回地区部会で報告する。

(4) 今後の流れ

- ・ 専門調査会調査結果から修正の必要がある社会、生活、理科、保健、英語、道徳について、第4回選定委員会地区部会で再提案する。

6 会議資料

- (1) 令和6年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択について
- (2) 調査の観点（第4地区版）
- (3) 専門調査会調査結果
- (4) 学校調査会調査集約結果
- (5) 学校調査会（代表的コメント一覧）
- (6) 定量的調査資料
- (7) 教科書展示会アンケート集約結果（第1次）
- (8) 答申資料（案）